

第22回 市政会議

身近な問題をテーマに 学習意欲ありあり

南国市連合婦人会（西森律会長・会員三千二百三十五人）の「第二十二回市政会議」が十一月十八日、社会福祉センターで開かれた。

伝統の市政会議——今年は市長・ブロック婦人会の研修会も兼ねて



婦人の声を市政に——と意欲的だった市政会議

開かれ、本山町や土佐町など五町村の婦人四十四人も見学に訪れ、内容がいっそう盛り上ったものとなりました。

婦人会側から各地区の代表五十七人、執行部側からは吉本助役ら各課長が出席、また議長を代表して岩原副議長ら各常任委員長が傍聴しました。

議会の質問時間は約四時間つ

主な質問、執行部答

井は次のとおりです。

問い・婦人会のアンケート調査によると、同和学習の足りなさが目立つ意見がある。同和教育の取り組みについて聞きたい。

答え・同和教育の取り組みの遅れを反省している。「差別語を言わないから差別をしない」というのは、「差別の現実」を知らない人です。地域へ入った「部落公民館単位」同和教育を進めるため、「地区こん談会」を計画中です。多くの人が集まる研修会の内容にしたいのでご協力をお願いします。

づき、婦人の声を市政に反映させようと、懸命な努力がうかがえます。

西森会長は「南国市を良くし、

明るい地域づくりを考えよう」を原点に婦人会活動をしている。今日はあくまでも婦人の勉強の場としての意見交換を望みます」とあいさつ。さっそく討議に入りました。

問い・喫煙、飲酒、異性交遊など非行が深刻化、低年齢化して問題になっている。健全育成のための行政の取り組みについて聞きたい。

答え・非行についての「特効薬」がないのが悩みです。学校、地域、行政が一体となって取り組まなければならぬ問題です。非行を見逃さないで指導センターへ連絡してほしいし、活用を望みます。学校でやるべきこと、家庭でやるべきことの「けじめ」も必要です。問い・あいさつ運動をもっと徹底させてはどうか。

できていたようだが、残念なことには家庭、地域ではそうではない。地域ぐるみの取り組みが必要だと考えます。

問い・市の財政が非常に厳しいと聞く。赤字の原因と解消計画を聞きたい。

答え・単純に言えば、入ってくる金よりも使い過ぎたということですが、これには住民の要望を満たすためにかなり無理をしたことも原因の一つです。

現在、開発公社に十二億三千九百万円、比江山関係で九億八千万円の赤字があります。公社の赤字は年二億円を解消する計画で、毎年八・二割の金利がかかるので昭和六十五年までかかる見通しです。比江山関係の赤字は、財産処分という形で解消する計画です。

財政が苦しい原因は、国の財政再建計画と不況による税収の伸びがないことなどがあげられ、これからは徹底的に減くものと予想されます。

問い・ジェット機騒音に伴う騒音区域（コンター図）の線引きは、川や道で区分している。多くの人が矛盾を感じている。線引きの内容について説明してほしい。

答え・線引きは全国一律の基本的なものであり、運輸省が決定したものです。あくまでも予想コンター図であり、実際にジェット機が

飛び始めると、騒音を実測して区域の見直しがあるはずですが。

問い・昼休みの窓口業務はできないものか。

答え・職員の労働条件にかかわる問題で、なかなか制度化できません。

問い・ごく一部の職員だと思うが勤務状態（遅刻など）が悪いように思う。また職員数は多過ぎはしないか。

答え・勤務態度がより良くなるよう職員の自覚をうながし、研修などを含めて指導していきたい。職員数は高知市を除く八市の平均と比較すると、人口百二十八人に対し職員一人の割合（八市平均一人九十九人）に対し職員一人）で多くありません。

問い・不況のおり、木材団地を誘致したが、どんなメリットがあるのか。

答え・木材団地は、不況を乗り切るためにも協賛化の必要性があり、これは県政の課題でもあった。メリットは地元民の雇用と税収増につながっています。

問い・比江山の残地処分はどうするのか。

答え・地元との約束で二・五割の運動場は確保しなければなりません。その他の残地は国が進めている中小企業大学校の候補地になっています。

問い・シートベルト着用の必要性は言うまでもない。婦人会も「交通安全母の会」を中心に市民にアピールしているが、市職員が率先して着用するようにすべきだ。

答え・公用車については着用するよう指導し、達成率もよい。ただ自家用車では着用している者が少ないので指導していきます。

問い・し尿処理は、昭和四十八年八月から黒滝の市有林山頂で原始

的な処理をしているが、地元民としては一日も早い恒久施設がどこかに建設されるのを望んでいる。現状と今後の対策について聞きたい。

答え・黒滝での処理がこのままではいけません。今、東京大学の協力を得て「複合ラゲーン方式」による新しい処理を試みています。し尿は液体が九割、固体（スカム）が一割で、九割の液

体を化学的に処理（酸素を送り細菌を繁殖させる）して、はるかにきれいな水にして浸透させています。

しかし、これはあくまでも暫定的な処理で、一日も早く近代的な施設を建設しなければなりません。討議を見学した来賓のかたがたは、次のような講評を述べています。

小集落地区改良事業がスタート

総事業費110億円、5カ年計画で

野中地区

同和地区内の不良住宅の除去、宅地の再区画、道路、水路の整備などを図り、総合的に地区内の生活環境を改善しようと、国の認可

と補助金（国の補助率三分の二、一部県費補助）を受けて進めている「野中小集落地区改良事業」の起工式が十一月一日、吉本助役

県立東工業高校が創立20周年

数々の工業技術者を養成

技術革新の旗印のもとに、工業

う記念式典が同校体育館で行われ

ました。

式典には教職員、在校生をはじめ、卒業生、PTA、来賓など約

三百人が出席、北内校長は「科学

技術の発達の中で人間性だけは見

失うことなく、二十周年を期に心

を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、二十周年を期に心を込めて

祝意を述べた。

式典は、北内校長のあいさつで開

幕され、北内校長は「科学技術の

発達の中で人間性だけは見失うこと

なく、